

第 22 回 SAT 賛助会員交流会（2 月 14 日（金））開催のご案内

つくばサイエンス・アカデミー

賛助会員交流会は SAT を支援していただいています賛助会員企業同士および賛助会員企業とつくばの研究者および参加者との交流会です。今回は下記の要領で、賛助会員企業 3 社から事業紹介をいただくとともに、つくば研究者講演として、産総研の名誉リサーチャー加藤^{ひろかず}碩一氏（地質学者 宮沢賢治賞奨励賞受賞者）の講演（「宮沢賢治の「地」的世界 ～文学と地質学との異分野融合～」）を楽しんでいただきます。

なお、2019 年 10 月 12 日～2020 年の 2 月 2 日の期間に、ミュージアムパーク茨城県自然博物館の開館 25 周年記念として企画展（「宮沢賢治と自然の世界」－石・星・生命をめぐる旅－）が開催されていますので、是非ご覧いただければと思います。

賛助会員企業の皆様、個人会員および一般の方の参加も歓迎です。

申し込み先：メールで宛先 academy@epochal.or.jp まで、

「第 22 回賛助会員交流会参加」と記載し、①氏名、②所属機関・部署・役職、③連絡先（電話、e-mail）、④懇親会（1,000 円/人 当日徴収）の参加・不参加をお知らせください。

問い合わせ先：つくばサイエンス・アカデミー（TEL 029-861-1206）まで

記

日時 2020 年 2 月 14 日（金） 午後 1 時 30 分～6 時 30 分

会場 つくば国際会議場 303 室 および サロンレオ

- | | |
|--|-------------------------------|
| I. 交流会 （つくば国際会議場 303 室） | 午後 1 時 30 分～4 時 45 分 |
| ・開会挨拶 | 午後 1 時 30 分～1 時 35 分 |
| ・賛助会員事業紹介（質疑応答含め各 30 分） | 午後 1 時 35 分～3 時 5 分 |
| ① 株式会社池田理化 営業部 部長 涌嶋 稔氏
「株式会社池田理化の事業紹介」 | |
| ② 関彰商事株式会社 総合企画部 副部長 上村祐一氏
「ベトナムの概況と当社のベトナム事業の概要」 | |
| ③ 株式会社常陽銀行 地域協創部 部長 川島弘行氏
「常陽銀行の概要と地域協創部の役割」 | |
| ・休憩 | 午後 3 時 5 分～15 分 |
| ・つくば研究者講演（演者紹介・講演・質疑含め 60 分）
産業技術総合研究所 名誉リサーチャー 加藤碩一氏
「宮沢賢治の「地」的世界 ～文学と地質学の異分野融合～」 | 午後 3 時 15 分～4 時 15 分 |
| ・総合討論 | 午後 4 時 15 分～4 時 40 分 |
| ・閉会挨拶 | 午後 4 時 40 分～4 時 45 分 |
| II. 懇親会 （サロンレオ） | 交流会終了後 午後 5 時～6 時 30 分 |

(資料)

賛助会員事業紹介

① 株式会社池田理化 営業部部長 涌嶋 稔氏

「株式会社池田理化の事業紹介」

概要

当社は、高い専門知識と最新の技術情報をもとに、各研究機関のニーズに沿った実験機器の提案をするほか、研究環境をトータルで提案・提供している理化学機器の商社です。1931年の創業以来、研究者一人ひとりの立場に立って最適なソリューションを提供できるよう、一番近くで寄り添い続けてまいりました。80年代にライフサイエンス分野へ事業を特化し、「バイオの池田理化」として認知され、おかげさまで業界トップクラスの企業として、今なお成長し続けております。池田理化だからこそ提供できる「揺るがない価値」とは何か、今回はそういった研究背景と、弊社支援活動の一部をご紹介します。

② 関彰商事株式会社 総合企画部 副部長 上村祐一氏

「ベトナムの概況と当社のベトナム事業の概要」

概要

当社は2016年4月にベトナム・ハノイに進出し、同年6月に駐在員事務所開設、翌2017年7月に現地法人 SEKISHO VIETNAM Co., Ltd. を設立いたしました。またハノイ進出以来、日系企業に対して人材紹介とシステム開発のサービス提供、ハノイ工科大学など現地大学において学生と企業の就職マッチングイベントである SEKISHO JOB フェアの開催及び採用のサポートなどを行ってまいりました。今回、当社からはこれまでのベトナムでの活動経験を元に、ベトナム社会主義共和国の概況と当社のベトナム事業の概要を苦労話も交えてご紹介させていただきます。

③ 株式会社常陽銀行 地域協創部 部長 川島弘行氏

「常陽銀行の概要と地域協創部の役割」

概要

- 銀行の役割変化～預金・貸出金中心の伝統的な機能から、総合金融サービス業へ
- 当行が目指す総合金融サービス業としての4つの協創力の発揮
 - ① 課題提起～地域との積極的な課題共有
 - ② ネットワーク構築～地域内でのつなぐ力の強化
 - ③ 情報開発～情報ハブ機能の再構築
 - ④ 知見活用型～産学官金連携の促進
- 地域協創部の役割～地域の特性を活かした産業の活性化と中核企業の競争力強化など
 - ① ものづくり、アグリビジネス、環境・再生エネルギー各分野など成長産業支援
 - ② ビジネスコンテスト、ファンドなどを活用した創業・新事業創出支援
 - ③ 企業誘致活動の推進
 - ④ 地域の社会資本ストックのマネジメント支援

つくば研究者講演

産業技術総合研究所 名誉リサーチャー 加藤碩一氏

宮澤賢治学会イーハトーブセンター理事、宮澤賢治賞奨励賞受賞（花巻市、2007年）

「宮澤賢治の「地」的世界 ～文学と地質学の異分野融合」

(概要) 岩手県・イーハトーブの花巻に生まれ育った宮澤賢治は、幼少時には「石っこ賢さん」とあだ名されるほどの石好きでした。長じて盛岡高等農林学校地質及土壌教室に入学し研究科まで進学して、専門的な教育を受け、地質・土性調査で岩手山・北上山地・種山が原などなどの野山を駆け巡りました。そうした経験が、かれの作品世界に独特の風合いをもたせていることは自明です。例えば、鉱物の名前だけでも70種以上登場し、他に例がありません。いわば、文学と地質学との異分野融合を遂げたかれの作品世界を演者の専門とする地質学の観点から紐解き（ひもとき）、ご一緒に涉猟（しょうりょう）しようと思います。